

愛媛県への  
問い合わせ先  
寄附金申出先

愛媛県総務部管理局総務管理課

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2  
 【電話】089 912 2151 【ファクス】089 921 6363  
 【Eメール】solumukanri@pref.ehime.jp  
 【ホームページ】ふるさと愛媛応援サイト  
<http://www.pref.ehime.jp/h10100/furusatonoze/frstnz.htm>

県外での現金受け入れ窓口

愛媛県東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番3号 都道府県会館11階  
 【電話】03 5212 9071 【ファクス】03 5212 9072

愛媛県大阪事務所

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目9-1 肥後橋センタービル  
 【電話】06 6441 2829 【ファクス】06 6441 2830



平成23年度

ふるさと**愛媛**応援寄附金  
活用事業実績報告書

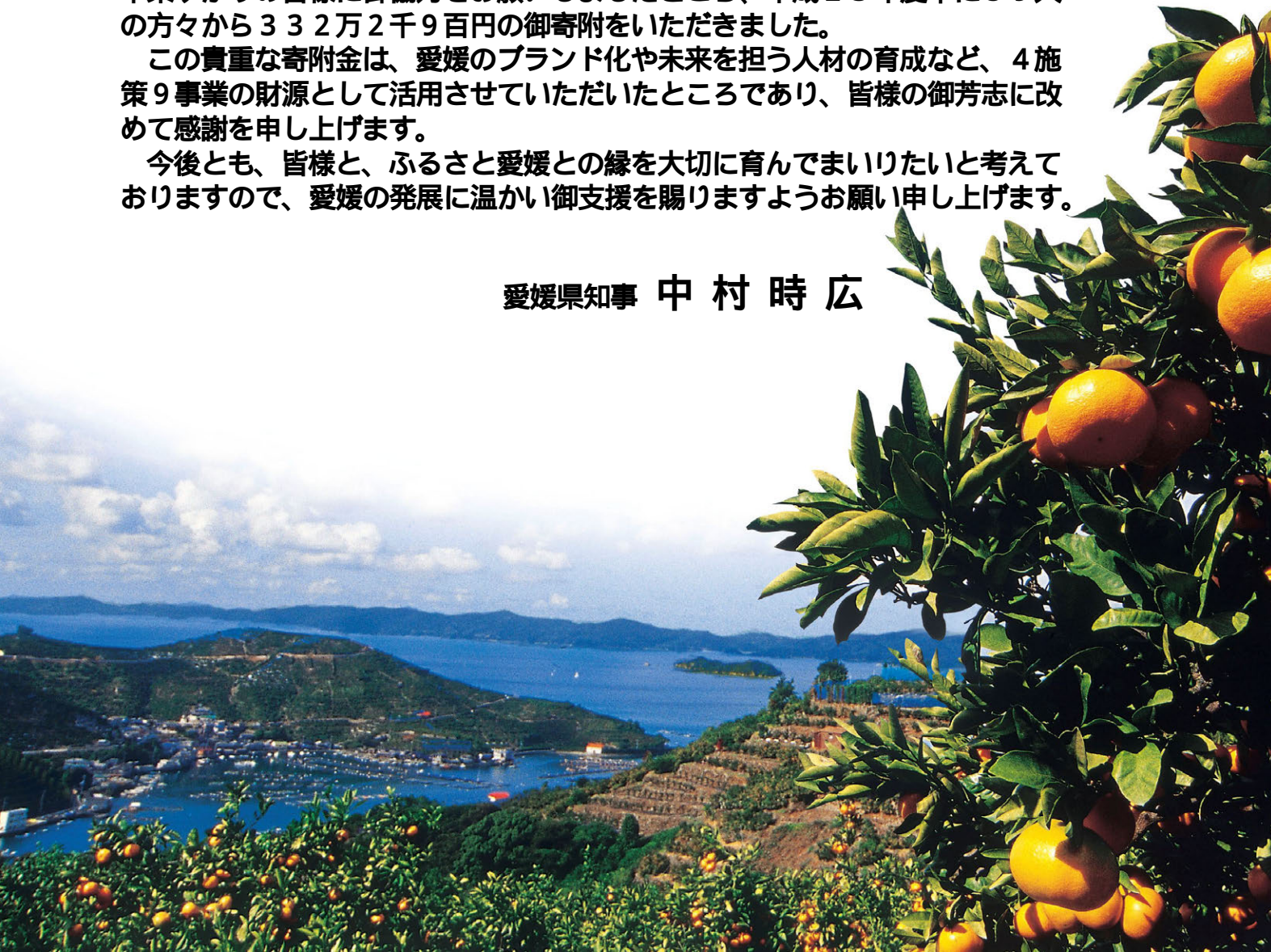
～ふるさと納税への御協力ありがとうございました～

愛媛県では「ふるさと愛媛応援寄附金」として、平成22年度に引き続き、本県ゆかりの皆様にご協力をお願いしたところ、平成23年度中に59人の方々から332万2千9百円の御寄附をいただきました。

この貴重な寄附金は、愛媛のブランド化や未来を担う人材の育成など、4施策9事業の財源として活用させていただいたところであり、皆様の御芳志に改めて感謝を申し上げます。

今後とも、皆様と、ふるさと愛媛との縁を大切に育んでまいりたいと考えておりますので、愛媛の発展に温かい御支援を賜りますようお願い申し上げます。

愛媛県知事 中村時広



県内の各市町への御寄附ありがとうございました。

平成23年度も、愛媛県への寄附とは別に県内の20市町に対しても多くの方々から温かい御寄附をいただきました。

今後も引き続き、県内の市町への御支援よろしくお願いたします。  
 なお、寄附の方法や寄附金の活用内容など、詳しくはそれぞれの市町にお問い合わせください。

各市町へのお問合せ先・寄附金申出先

市町名	課名	郵便番号	住所	電話番号
松山市	納税課	790-8571	松山市二番町4丁目7番地2	089-948-6850
今治市	市民税課	794-8511	今治市別宮町1丁目4番地1	0898-36-1510
宇和島市	総務課	798-8601	宇和島市曙町1番地	0895-24-1111(内2426)
八幡浜市	政策推進課	796-8501	八幡浜市北浜1丁目1番1号	0894-22-3111(内342)
新居浜市	総合政策課	792-8585	新居浜市一宮町1丁目5番1号	0897-65-1210
西条市	納税課	793-8601	西条市明屋敷164番地	0897-56-5151(内2286)
大洲市	企画調整課	795-8601	大洲市大洲690番地の1	0893-24-1728
伊予市	財務課	799-3193	伊予市米湊820番地	089-982-1111(内515)
四国中央市	財政課	799-0497	四国中央市三島宮川4丁目6番55号	0896-28-6007
西予市	税務課	797-8501	西予市宇和町卯之町3丁目434番地1	0894-62-6401
東温市	総務課	791-0292	東温市見奈良530番地1	089-964-2001
上島町	総務課	794-2592	上島町弓削下弓削210番地	0897-77-2500
久万高原町	総務課	791-1201	久万高原町久万212番地	0892-21-1111(内101)
松前町	総務課	791-3192	松前町筒井631番地	089-985-4103
砥部町	企画財政課	791-2195	砥部町宮内1392番地	089-962-7250
内子町	総務課	795-0392	内子町平岡甲168番地	0893-44-2111(内327)
伊方町	政策推進課	796-0301	伊方町湊浦1993番地1	0894-38-2659
松野町	総務課企画財政グループ	798-2192	松野町松丸343番地	0895-42-1111
鬼北町	企画財政課	798-1395	鬼北町大字近永800番地1	0895-45-1111(内2231)
愛南町	企画財政課	798-4196	愛南町城辺甲2420番地	0895-72-7317





平成23年度に頂いた寄附金332万2千9百円(59件)は、次の施策に活用しました。

## 愛媛のブランド化

活用金額 922,900円

### 愛媛の農林水産物等のブランド化と販路開拓

#### 県産農林水産物のブランド化の推進、県内外での販売拡大や海外輸出の促進

県産農林水産物のブランド化では、えひめ愛フード推進機構(会長：知事)が、安全・安心で高品質な農林水産物を、「愛」あるブランド商品として認定していますが、5産品を新たに認定するなどした結果、平成23年度末の認定産品は、合計41品目・74産品になっています。

また、県産農林水産物の首都圏・関西・東北におけるトップセールス等の実施により、県外への販売拡大や、本県かんきつの香港・台湾に向けた輸出促進に取り組み、その安全性と魅力を強力に発信したほか、えひめ地産地消の日の普及・啓発やスイーツプロジェクトの推進等、県内での消費拡大にも取り組みました。



会長(知事)による台湾でのトップセールス

### 観光・物産の振興

#### 南予地域の主体的な観光まちづくりの推進

旅南予協議会(県及び南予9市町等で構成)では、地元旅行会社の企画・集客能力の向上や着地型旅行商品の造成を支援するなど、南予地域における観光振興、交流人口の拡大を図りました。

さらに、テレビ番組の放映やリーフレットの作成・配布などを通じて、南予地域の観光資源の知名度アップに努めるとともに、南予地域の「宿泊施設」を中心に、見所や体験施設、グルメなど、多彩な情報を盛り込んだ観光宿泊パンフレット「えひめ・西南の旅・御宿帖」を作成しました。



南予観光紹介番組ロケ風景(西予市宇和町)

## 愛媛の自然環境の保全

活用金額 800,000円

### 循環型・脱温暖化社会の構築

#### 県民総ぐるみによる温暖化防止活動を推進

日ごろから環境に配慮した生活を実践してもらうきっかけとするため、県内の小中学生を対象に、家庭で節電に取り組んでもらい、その結果を節電チャレンジシートに記入して提出する「こども温暖化防止活動実践事業」を実施しました。

また、5月から10月までの間、過度な冷房に頼らず、涼しい服装で過ごす「クールビズ四国キャンペーン」を実施(282企業・団体が参加)したほか、12月から3月までは、暖房を控えめにし、暖かい服装で過ごすウォームビズえひめキャンペーンを実施(234企業・団体が参加)しました。



小学校での地球温暖化の授業

### 森林の整備・保全

#### 放置森林の水土保全機能回復を目的に間伐等の森林整備を実施

県土の71%を占める森林は、木材供給だけでなく水源かん養や山地災害防止等の公益的機能を有していますが、近年、林業の採算性の悪化による経営の放棄、離村や高齢化に伴う後継者の減少などが原因で、長期にわたって必要な施策が行われずに放置される人工林が増加しており、こうした森林では公益的機能の低下が危惧されています。

このため、放置された森林の機能回復を目的に、(財)愛媛の森林基金が平成23年度に実施した937.11haの間伐事業に対し、県が支援しました。



間伐の実施状況

## 愛媛の医療・福祉の充実

活用金額 800,000円

### 地域医療体制の充実

#### 医療機関の適切な受診の普及・定着の促進

地域医療の維持・確保のため、医療機関に対して救急患者の受入実態調査を実施し、状況把握を図ったほか、県民の方々に対して地域の救急医療を守るための日常の心がけや各圏域の救急医療情報を掲載した啓発用リーフレットの作成・配布や、中・高校生を対象とした救急医療啓発ポスター展を実施し、県民の医療機関の適切な受診の普及・定着に努めました。

### 高齢者にやさしい福祉社会づくり

#### 在宅介護研修センターにおいて介護ボランティア等の育成や研修を実施

「在宅介護研修センター」では、高齢者が住み慣れた地域で生き生きと暮らすことができるよう、高齢者を在宅で介護している家族をはじめ、介護に携わるボランティアや専門職を対象に、実習に重点を置いた実践的な研修を実施し、平成23年度は、9,310人の参加がありました。

### ボランティア活動の支援

#### 「ボランティア・キャンペーン」の実施

ボランティア活動をライフワークの一つとして、県民の皆様が自然に受け入れることができるよう、夏期及び冬期に開催するボランティア・キャンペーン中に、ボランティア情報を提供し、広く参加を呼びかけることにより、ボランティア活動の活性化を図りました。

〔サマーボランティア・キャンペーン〕

期 間：平成23年7月1日～9月30日

参加者：57,325人

〔ウインターボランティア・キャンペーン〕

期 間：平成23年12月1日～平成24年1月31日

参加者：26,548人



ボランティア活動の実施状況

## 愛媛の未来を担う人材の育成

活用金額 800,000円

### 子どもの健全育成と少子化対策の充実

#### えひめ結婚支援センターを通じて結婚支援イベントを実施

イベント情報の配信を希望する独身男女等をメルマガ会員として募集・登録(登録者数：9,084名(H24.3.31現在))し、センター主催の大規模交流会(100人程度)及び応援企業(イベントを主催する企業等)による小規模イベント(20人～40人程度)を多数開催しました。

・大規模交流会 2回〔195人参加 成立カップル22組〕

・小規模イベント 208回〔5,972人参加 成立カップル802組〕

また、カップルに対しては、ボランティアスタッフ(「ボランティア推進員」)が交際フォローを行いました。



結婚支援イベントの実施状況

### 競技スポーツの振興

#### 地域密着型のプロスポーツを活用し、地域の活性化と愛媛の情報発信強化を促進

県では、愛媛FCと愛媛マンダリンパイレーツを地域活性化のための新たな地域資源と位置付け、全県にわたる地域密着型の活動展開と、これを通じた地域活性化に県民総ぐるみで取り組んでおり、愛媛県プロスポーツ地域振興協議会(会長：知事)を通して、自主企画イベントの公募や大学生との連携事業、愛媛FCのAウェーゲーム会場での情報発信など、県民の応援気運の着実な盛上げと、ファン・サポーターの一層の拡大を図るための取り組みを積極的に展開しました。



「愛媛マンダリンパイレーツ」